

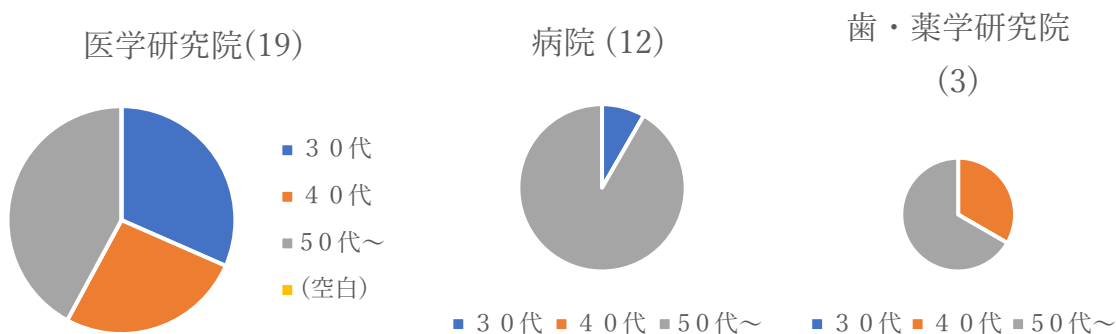
「雇用の継続」と「給与の引き上げ」が切実な要求

～ 2025 年テクニカルスタッフアンケートから ～

医系支部組合では昨年に続きテクニカルスタッフから、給与関係をメインにアンケートを取りました。
(Google Form 、送付 183 名) うち 34 名の方から様々な意見があり、結果を抜粋しました。

九大教職組では、11 月に予定されている団体交渉で「人事院勧告の完全実施」「人勸に準拠していない非正規職員(テクニカルスタッフなど)も、その他の教職員の給与・賃金水準に準じて引き上げること」や「パート・有期契約職員の 5 年又は 10 年での雇止めをなくすための雇用安定化基金の設置」を要求していきます。

回答者の構成



[以下解答の抜粋です]

問 13) 今の給与に満足していますか、その理由

満足している (6)

- ・業務内容等に応じた改訂
- ・働きを評価してもらえたから
- ・新しい職場に入って、1 年のため十分に貢献できていないと感じたため

満足していない(23)

- ・安い
- ・生活が苦しい
- ・物価上昇分給与を上げてほしい
- ・交渉する場がない
- ・交渉したが、返事もなかった
- ・業務内容に見合っていない
- ・給与面で事務補佐員と同じ待遇である
- ・身分変更の為
- ・時給の値上げか勤務時間延長を希望します・テクニカルスタッフになってから値上げがない
- ・仕事の内容のレベルが上がっている。仕事量が増えている。世の中は賃金が上がっているのに全く変化がない。
- ・給与の件を話す機会がない
- ・学歴や経歴を考慮せずに科内一律だから
- ・雇止め前の前職より仕事内容がハードになったため
- ・もう少し上げて欲しい
- ・現在の事務補助職のスタート時給とほぼ同等だから
- ・パートから変わったから
- ・九州大学の給与の改定が反映されていないから
- ・給与改定するのは自分の権力ではありません
- ・更新面談で、まず初めに給与を上げることはないと言われたので交渉はしていない
- ・時給が高いのは承知しているが、周りの給料が上がっているのに変化がないことに対しては満足していない

分からない (5)

・現時点では満足しているが、今後賃金上昇の波に対応して給与が上がる可能性があるのかが不安である。

問 17) あなたのスキルは現在の身分・待遇に見合っていますか、その理由

見合っていると思う (10)

- ・契約が2年経ちやっと仕事にも自信がついてきたと思う
- ・研究者のアシストは出来ていると思う ・自分の能力の範囲内です ・特に不満がないから
- ・現在雇用してもらえている研究室では経験を評価してもらえたため
- ・仕事をしながらスキルが磨かれると、業務効率が上がる。効率が上がり、成長した分の給与改定はしていただいていると思うから

見合っていないと思う (9)

- ・キャリアを全く考慮していない ・権力者の都合によりではないでしょうか
- ・業務上責任の重さ、資格が反映されていないと感じる ・仕事内容に給与が見合っていない
- ・色々な仕事を幅広くしているが、あまり給料は上がらない
- ・責任が伴う業務を責任のとれない身分で実施しているため
- ・職場で1人しか担当できない業務を担当している割に給与が安い
- ・現在の事務補助職のスタート時給とほぼ同等であるが、より専門性が高くリスクもある仕事内容なので事務系職種より時給が高くて良いと感じる ・専任職員より高度な内容の業務を担っているが、有期のため業務に関する評価(評定)は実施されない。自身の業務に加え、短期で異動する専任職員の業務指導 や病休(心的理由)で長く休む職員のサポートまで幅広く対応し業務をこなしているが、成果は全て専任に渡している。専任のように病休で長く休めば翌年度は更新してもらえないため休むこともままならないし、給与が上がることもない

分からない (15)

- ・かなり配慮いただけていると思います ・相場がよくわかりません
- ・前職でやっていた仕事とは、変わっているため ・年収を見てみると、本当に老後が心配
- ・テクニカルスタッフという仕事が初めてだから ・他の状況を見聞きしないため

問 18) 自由意見

註) 医学: 医学研究院 歯学: 歯学研究院 薬学: 薬学研究院

30代

- ・せめてボーナスがあればいいと思います。(病院)
- ・有給がもう少しあると助かります。(医学)
- ・安心して長く働けるよう更新年数の制限(最長5年)を撤廃してほしい (医学)
- ・テクニカルスタッフや学術研究員の中でもある程度の権限や責任を持たせるべきだと感じています。臨床所属は特に研究室内で困り事があっても権限がないため困り事解決のための決定ができないことが多く、その権限を持つ先生方は実際に手を動かしていないため困り事を把握すること自体が難しい場合があります。そのため、研究室運営に支障をきたすことがしばしばあると思います。また、テクニカルスタッフのキャリア形成が難しいことや雇用期限があるため若い世代の優秀な人材の流入が難しいだけでなく流出してしまうとも感じています。(医学)

40代

- ・1年ごとで時給を上げてほしい。(医学)
- ・時給問題も大事ですが、短大卒なので契約が最長5年ということが不満です。5年はすぐに経過するので、次を考えないといけないと思うと不安になります。(医学)
- ・雇用期限の廃止、非常勤もしくは常勤として賞与等の待遇を希望します。物価高の状況で、同じようにフルタイムで勤務しているスタッフの環境も変えなければいけないと思

います。（医学）

- ・正社員登用などは望んでないが、テクニカルスタッフでも勤続年数や自身のスキル評価等で賃金上がる仕組みを作してほしい。（薬学）

50代

- ・ボーナスがあると嬉しいです。それと、ここに記載すべき内容ではないのかもしれませんが、職員さんは、適材適所、その職務についてセンスのある方を配置していただけると嬉しいです。センスのある方とない方では、1つの業務にかかる時間が2倍以上違います。少なくとも、何もしないまま2、3か月仕事を放置することのないように、指導していただきたいです。（病院）
- ・クーリングオフで半年も中断されると、生活に困窮するし、次の職が決まるかどうかに不安が大きく、また就職活動に時間を取られ、担当業務をやり遂げようという意欲も半減するので、毎年度更新の形態で構わないので、業務評価に合わせて継続した雇用を認めてほしい。（病院）
- ・クーリングオフというやり方は、非常に無駄だと感じます。テクニカルスタッフはまだよいですが、事務補佐の場合経験年数はあってもあらためて1年目の給与に戻るなど不利益しかありません。（病院）
- ・世の中の物価も上がっているのに、パートスタッフだけ見直すのではなくテクニカルスタッフも、給与を見直してほしい。（病院）
- ・有期契約期間（5年など）満了時は無期雇用に転換してほしい（病院）
- ・ボーナスが欲しいです。（病院）
- ・昇給・賃上げ交渉をお願いしたい。（医学）
- ・世の中の賃金上昇に伴い、テクニカルスタッフに賃金も上げて欲しいです。物価高についていけません。（医学）
- ・物価上昇で、待遇に見合っていない仕事をやって、とても辛いです。（医学）
- ・5年しほりをなくしてほしい（医学）
- ・現在、テクニカルスタッフは事務職等よりも待遇等が劣ってきているように思う。時給で言えば、昔から働いている時に比べれば高いように感じるが、一般の時給が高くなりテクニカルスタッフだけ置いていかれてるような。事務職等は、毎年時給アップが自動的にされるのに対し、テクニカルは自分で交渉が必要になるため、責任は重いが給与は同じになっていたという話は良く聞きます。テクニカルスタッフも、同じように自動的に給与アップできるよう取り組みをしてもらいたい。（医学）
- ・自分の働き方に合っているので5年縛りをなくして欲しい。（歯学）

長年つづく運営交付金の減額や 病院診療報酬の伸びの低さが大学運営を困難にしており、これが研究や教職員の給与を抑える要因となっています。黙っているだけでは問題は解決しません。

要求実現のために、組合に加入しましょう。

九州大学教職員組合 医系支部 内線) 6894 mail: ikeisibu@gmail.com

九州大学教職員組合 HP はこちらから

